

5人3団体たたえる 善行少年 人命救助や清掃奉仕 玉野署

玉野署は24日、2016年度の善行少年表彰式を署内で開き、ボランティアなどに積極的に取り組んだ小中高校生ら5人、3団体をたたえた。

児童生徒、保護者、少年警察協会員連絡協議会、少年をまもる母の会連絡協議会のメンバーら約20人が出席。高見浩三署長が表彰状と記念品を手渡し「これからも人を思いやる気持ちを忘れず、地域や学校で良き模範となってほしい」と呼び掛けた。

夏休み中ほぼ毎日、渋川海岸の清掃に取り組んだ日比小学校6年  
與田 凌大君（11）は「大好きな渋川海岸の景色を守るため、今後も機会があれば取り組みたい」と話した。



善行少年表彰を受けた小中高校生ら

玉野高校フォークソング部は、藤井地区の夏祭りで準備を手伝ったり、演奏したりして盛り上げに一役買った。前部長の3年久内沙月さん（18）は「地域の方と交流できてよかった。後輩たちは来年以降も続けてほしい」と笑顔を見せた。

他に表彰を受けたのは次の皆さん。（敬称略）

玉小学校6年島田瑠生 体調が悪化し苦しんでいる男性を助けた▽第二日比小学校6年服部涼 妊婦が荷物を運ぶのを手伝った▽山田中学校2年中殿翔太、藤原亜紋 路上で倒れたお年寄りを介助▽八浜小学校運営委員会 あいさつ運動に取り組んでいる▽日比中学校生徒会 熊本地震被災地支援の募金、人権啓発活動などを行っている。（近藤哲也）

平成二八年二月二九日付 山陽新聞